

ムツの産卵およびふ化について

| | |
|-------|---|
| メタデータ | 言語: Japanese 出版者: 公開日: 2025-04-24 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 山田, 達哉 メールアドレス: 所属: |
| URL | https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2014442 |

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



ムツの産卵およびふ化について

山田達哉

1989年から養成していたムツが1994年3月2日に水槽内で自然産卵した。産卵は3月2日から25日までの間に5回行われ、総採卵数は38.1万粒であった。卵は分離浮性卵で卵径1.14~1.28 mm (平均1.22 mm)。油球は0.32 mm程度が1個であるが1~2個の微小なものを有する場合がある。ふ化直後の仔魚は全長2.57~3.08 mm, 筋節数は肛門前までに12, 肛門から後に18を数えた。

栽培技研, 23(2), 145-146, 1995